

2021年12月上旬配本予定

EDIT LOCAL BOOKS

危機の時代を生き延びる
アートプロジェクト

四六判、並製 / 244ページ / モノクロ

定価：1800円 (+税) ISBN:978-4-9910111-1-5 C0070

橋本誠・影山裕樹 編著

石神夏希・中嶋希実・はがみちこ・橋爪亜衣子・南裕子・谷津智里 著

東日本大震災から10年。全国に広がるアートプロジェクトの取り組みから、社会×アートの未来を展望する。災害や感染症、分断や不寛容が広がる中“アートは社会の役に立つ”のか？ それとも“今改めて自分を見つめなおすために”アートが必要なのか？ 各地の事例から見えてくる、プロセスを重視するアートプロジェクトの可能性。

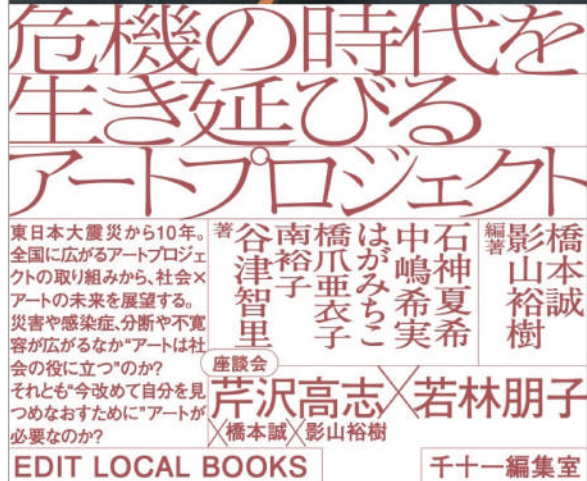
取り上げているアートプロジェクト：

せんだいメディアテーク / おじさんの顔が空に浮かぶ日 / あいちトリエンナーレ / クリエイティブサポートレッツ / ホハル / ココローム / 城崎アートセンター / 瀬戸内国際アートトリエンナーレ / 水曜日郵便局 / 別府プロジェクト ほか

ウェブマガジン「EDIT LOCAL」による、地域と文化について考えるシリーズ「EDIT LOCAL BOOKS」第一弾。

主なもくじ

- ① アーティストによる震災の「記録」とそれを支えたプラットフォーム | 谷津智里
 - ② 豪雨からの復興とアーティストのまなざし—岡山県倉敷市真備町放課後等デイサービス「ホハル」 | 南裕子
 - コラム1 地域における人々の営み—祭りとしてのアートプロジェクト | 橋本誠
 - ③ 障害福祉事業を核にした社会への問いかけ—静岡県「クリエイティブサポートレッツ」と「表現未満」 | 橋本誠
 - ④ 釜ヶ崎で表現と社会をつなぐ、ココロームの実践 | はがみちこ
 - ⑤ なぜ、文化芸術で地方創生できるのか？—ローカルと世界をつなぐ「城崎国際アートセンター」の可能性 | 石神夏希
 - ⑥ 芸術祭から地域の未来を創造するプラットフォーム—大分県「BEPPEU PROJECT」と「CREATIVE PLATFORM OITA」 | 橋爪亜衣子
 - ⑦ アーティストの想いを伝えるのは「本気」—栃木・宇都宮「おじさんの顔が空に浮かぶ日」 | 中嶋希実
 - ⑧ 手紙というオルドメディアを活用した「つながり」のアートプロジェクト「水曜日郵便局」 | 影山裕樹
- 座談会 地域から個人の内面へ—アートプロジェクトの本質とは 芹沢高志 × 若林朋子
コラム2 作品から現象へ—アートプロジェクトの時空間 | 影山裕樹



アートプロジェクトの歴史を振り返る
座談会：芹沢高志 × 若林朋子
(聞き手：橋本誠 × 影山裕樹) も収録。

※本書は、クラウドファンディング・プラットフォーム motion garelly 上での「日本各地で行われているアートプロジェクトの10年の動きを伝える本を出版したい」でファンディングされ出版いたしました。

ご注文はツバメ出版流通まで FAX:03-3721-1922

TEL:03-6715-6121 <http://tsubamebook.com> mail:info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)

新刊 千十一編集室

<https://sen-to-ichi.com>

返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人

注文数

危機の時代を生き延びるアートプロジェクト

橋本誠・影山裕樹 編著 / EDIT LOCAL BOOKS

ご担当者： 様

定価：1800円 (+税) ISBN:978-4-9910111-1-5 C0070